

## 農地所有適格法人 2 社と 立地協定書を締結

### 各地の話題

大郷町

2018年3月9日 全国農業新聞



平成30年1月11日、大郷町役場で、(株)東北アグリヒトの田中進代表取締役と、(株)イグナルファーム大郷の阿部聡代表取締役が、大郷町の田中学町長と立地協定書に署名締結した。

(株)東北アグリヒトは、全国に6社と海外に1社を展開する(株)サラダボウルのグループ会社の一つで、東日本大震災で津波被害を受けた県内の青年農業者が農場責任者となり、農地5.3ha中、3haに養液栽培のトマトを栽培して、平成31年1月から生産開始し、3月から出荷予定だ。

(株)イグナルファーム大郷は、同じく津波被害を受けた東松島市の若手農業者構成する(株)イグナルファームのグループ会社で、農地3.6ha中、3haにトマト・長ネギを栽培して、平成30年9月から生産開始し、12月から出荷する予定だ。



両者併せて、約150人の雇用を見込んでおり、今後の農業振興はもちろん、地元雇用の創出、地域経済の活性化に大きな期待が寄せられる。

【記事提供：大郷農業委員会】